

花言葉 「控えめな素晴らしさ」「気取らない優美さ」 を筆にたくす

この季節の代表ともいえる「椿」と「山茶花」を題材に頑張りました。「いろいろの花があるから楽しい。いろいろの花があるから素晴らしい。」先生から励ましのお言葉をいただき、見事な絵手紙を完成。花がひらくまで、花を描くまで、おのこのの思いには様々あったでしょう。寒風吹きすさぶ冬にひらく花、暖くなる春にひらく花。筆をとる手に、眼に、心に思いをはせる。「念じれば花ひらく」年頭に刻んだ目標へ向けて、力強く元気に、笑顔をたやさず前進。さあ、笑涯現役まっしぐら！！

